

## ウミガメ保護の取り組み



### ●ウミガメ上陸情報の募集

明石市では、海岸沿いに位置するサイクリングロード脇の護岸に看板を設置し、散歩や自転車などでサイクリングロードを利用する方にウミガメが上陸しているところや、上陸跡と思われる足跡を発見したら、市役所に情報提供してもらえるように呼びかけています。



### ●<sup>きんらんそう</sup>産卵巣の保護

ウミガメの上陸情報が入ると、まず足跡をたよりに産卵巣を探します。産卵巣を発見すると、卵が野犬や野鳥などに襲われたり、盗まれたりすることを防ぐために周囲をフェンスで囲います。

子ガメが砂の中から脱出する時期が近づくと、フェンスの下部分を外し、子ガメが自力で海へと旅立てるように配慮しています。

### ●海岸に隣接する市の施設の照明消灯

海岸に隣接する市の施設は、夜間照明を消灯し、ウミガメが上陸・産卵しやすいように配慮しています。



### ●夜 10 時以降の花火禁止

平成 11 年度施行の明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例に基づき、警備員が夜間海岸を巡視し、夜 10 時以降の花火を規制しています。



### ●出前講座や講演会による啓発活動

市内の小学校や高齢者大学校などの申し込みを受けて、出前講座や講演会を行い、市のウミガメ保護の取り組み等を紹介しています。

### ●海岸清掃

ウミガメが上陸・産卵するときに支障となるゴミをなくすため、ビーチクリーナー等での海岸清掃やボランティアによる海岸清掃を実施しています。



# 明石のウミガメ年表



昭和 61 年	松江海岸にて、アカウミガメの産卵再開
昭和 62 年	藤江海岸にて産卵
平成 元年	松江海岸にて産卵
平成 5 年	藤江海岸にて産卵
平成 7 年	江井島海岸にて産卵
平成 9 年	八木海岸にて産卵
平成 11 年	藤江・松江海岸にて産卵 気温低下のため、姫路市立水族館と神戸市立須磨海浜水族園の協力を得て、人工ふ化を実施し、数個体がふ化
平成 12 年	藤江・八木海岸にて産卵 藤江小学校 4 年生を対象に日本ウミガメ協議会が講演。講演後人工ふ化したウミガメを放流
平成 14 年	全国初となる行政によるシンポジウム「アカウミガメ保護シンポジウム in 明石」を開催し、保護活動のあり方等について意見交換を実施
平成 17 年	林崎海岸にて産卵 今回より、砂中に CCD カメラを設置し、子ガメの様子のモニタリング、脱出状況のインターネット中継を実施
平成 20 年	松江海岸にて産卵 「第 19 回日本ウミガメ会議 in 明石」を開催し、日本各地の活動報告や産卵できる環境の復元等についての意見交換を実施
平成 26 年	望海浜にて産卵 子ガメの様子のモニタリング、脱出状況のインターネット中継に加え、市内小学生を対象とした親子講座の実施